拠出金・出資金に関する個別票の説明

「国際機関への拠出金・出資金一覧表（平成 30 年度）」の HTML 版には、拠出先国際機関の概要（個別票 A）及び我が国が用途を特定して拠出しているイヤマーク拠出金の概要（個別票 B）を掲載しています。個別票 A と B の違い及び各項目内容は以下のとおりです。

項目	説明
個別票 A と個別票 B の違い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別票 A は拠出金・出資金の拠出先国際機関等の概要 ・ 個別票 B は我が国が用途を特定している（イヤマーク）拠出金の概要。拠出金・出資金を拠出している、イヤマーク拠出金を拠出していない国際機関については個別票 B はなし。
【国際機関概要：個別票 A】	
国際機関名（英語略称）	国際機関の和文名称及び英文略称
国際機関名（英文名称）	国際機関の英文正式名称
掲載における分類	拠出金・出資金について以下の 6 つに分類して掲載 I 国連事務局（本部事務局）（ただし、国連事務局に設けられた信託基金を含む。） II 国連基金・計画（ただし、一部複数機関向け拠出金を含む。） III 国連専門機関（I A E A、国連関係機関、国連その他補助機関を含む。ただし、金融機関は IV に分類） IV 世界銀行、I M F 等金融機関（地域開発金融機関を含む。） V 経済協力開発機構（O E C D） VI その他の国際機関等（V を除く国際機関、非国家間機関及び複数機関向け拠出等）
所管官庁担当局課室名	当該国際機関を所管する府省庁名及び部局課室名
当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要	当該国際機関の本部所在地及び活動目的等の概要
当該国際機関の財政	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該国際機関の 2018 年会計年度における分担金・義務的拠出金及び任意拠出金それぞれの総収入及び総支出の金額 ・ 会計年度及びその機関 ・ 会計検査機関の名称（国連会計検査委員会については、構成国も含む。）
任意拠出金の上位 5 か国等	当該国際機関の 2018 年会計年度における任意拠出金の上位 5 か国（地域機関、民間企業等の団体を含む）の拠出額及び拠出割合（%）（非公表の場合もあり。）
分担金・義務的拠出金の上位 5 か国等	当該国際機関の 2018 年会計年度における分担金・義務的拠出金の上位 5 か国（地域機関、民間企業等の団体を含む）の拠出額及び拠出割合（%）（非公表の場合もあり）

我が国による拠出の形態	当該国際機関に対する分担金・義務的拠出金及び任意拠出金・出資金の各名称及び主管官庁（イヤマーク拠出金等については個別票B参照）
当該国際機関で働く邦人職員（2018年12月時点。外務省調べ）	当該国際機関に勤務する日本人職員数（国連関係機関については専門職（P）レベル以上）、うち幹部相当（同Dレベル）以上の人数、ポスト及び氏名。原則、2018年12月時点の外務省調べに基づく。
当該国際機関の職員数	当該国際機関の公表情報に基づく、当該国際機関の職員のうち、原則、2018年12月時点の専門職（P）レベル以上の職員数。機関によっては専門職未満の職員数を含めている場合や集計時点が異なる場合もある。
要人往来、政策対話等の実績（過去3年分）	直近3年間の政務レベル、局長級等の要人往来及び政策対話等
【イヤマーク拠出金概要：個別票B】	
拠出金・基金の名称	我が国が用途を特定している（イヤマーク）拠出金等の名称
種別	我が国が拠出金について全額の用途を特定している場合はイヤマーク、一部の用途を特定している場合は一部イヤマーク
拠出先の国際機関名	当該拠出金等の受け入れ国際機関の和文名称及び英文略称
所管官庁担当局課・室名	当該国際機関を所管する府省庁名及び部局課室名
当該任意拠出金の目的・用途等	我が国が当該任意拠出金を拠出する目的・理由及びイヤマークしている用途等
最近3年間の我が国支払額及び拠出率及びODA率	平成30年度を含む直近3年間の我が国の執行額（円建ての場合は邦貨額のみ、外貨支払の場合は邦貨換算額及び外貨額）及び我が国拠出額におけるODA比率
当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価	我が国にとっての当該任意拠出金等の重要性及び拠出目的に合致する成果を上げているか等に対する我が国の評価